

本県で発生した食の安全安心危機事案の対応について

1 久慈市における高病原性鳥インフルエンザの発生と対応状況

(1) 発生の概要

ア 農場所在地：久慈市

イ 飼養状況：肉養鶏 約 42,000 羽

ウ 経緯等

期 日	時 間	内 容
R4. 2. 11	10 : 00	・ 農場から県北家畜保健衛生所に異常鶏の発生報告
	14 : 00	・ 県北家畜保健衛生所が簡易検査により「陽性」を確認
12	10 : 00	・ 中央家畜保健衛生所が遺伝子検査（PCR 検査）により「陽性」を確認し、国において疑似患畜であることを確認
16	16 : 00	・ 国において、高病原性鳥インフルエンザ「H5N1 亜型」の患畜であることを確認

(2) 本県の防疫対応等

ア 経過

期 日	時 間	防疫措置
R4. 2. 12	10 : 00	・ 高病原性鳥インフルエンザ対策本部の設置
		・ 発生農場での殺処分等を開始
		・ 発生農場から半径 3 km の区域を移動制限区域に、半径 3 ～ 10 km の区域を搬出制限区域に指定
		・ 消毒ポイント 6 か所を設置し、畜産関係車両等の消毒を実施
13	7 : 10	・ 発生農場での殺処分を完了
14	15 : 45	・ 発生農場の消毒と殺処分した鶏や鶏糞等の埋却を完了
23	10 : 00	・ 消毒実績を踏まえて消毒作業を縮小
3. 1	16 : 00	・ 清浄性確認検査が陰性であることを確認
		・ 搬出制限区域を解除し、3 か所の消毒ポイントを廃止
2	2 : 00	・ 消毒作業を縮小
8	0 : 00	・ 移動制限区域を解除し、残り 3 か所の消毒ポイントを廃止
	9 : 00	・ 高病原性鳥インフルエンザ対策本部の廃止

イ 農林水産省との連携

- ・ 県との連携調整のため、農林水産省からリエゾン職員を派遣（2/11～12）
- ・ 発生原因調査のため、国の疫学調査チームが発生農場を立入調査（2/12）

ウ 防疫措置への従事者数

- ・ 発生農場 延べ 1,009 人
- ・ 消毒ポイント 延べ 2,294 人

2 一関市における高病原性鳥インフルエンザの発生と対応状況

(1) 発生の概要

ア 飼養施設所在地：一関市

イ 鳥類の飼養状況：エミュー 5 羽、だちょう 8 羽、その他鳥類約 80 羽

ウ 経緯等

期 日	時 間	内 容
R4. 5. 10	18 : 30	・施設から県南家畜保健衛生所に異常家さんの発生報告
11	12 : 30	・県南家畜保健衛生所が簡易検査により「陽性」を確認
12	6 : 00 9 : 00	・中央家畜保健衛生所が遺伝子検査（PCR 検査）により「陽性」を確認 ・国において疑似患畜であることを確認
13	17 : 00	・国において、高病原性鳥インフルエンザ「H5N1 亜型」の患畜であることを確認

(2) 本県の防疫対応等

ア 経過

期 日	時 間	防疫措置
R4. 5. 12	9 : 00	・高病原性鳥インフルエンザ対策本部の設置 ・発生施設から半径 3 km の区域を移動制限区域に、半径 3 ～ 10 km の区域を搬出制限区域に指定 ・消毒ポイント 5 か所を設置し、畜産関係車両等の消毒を実施
	9 : 15	・発生施設での殺処分等を開始
	18 : 00	・発生施設での殺処分を完了（エミュー 2 羽、だちょう 8 羽、計 10 羽）
13	16 : 00	・発生施設の消毒と殺処分した家さんの埋却を完了
22	6 : 00	・消毒実績を踏まえて消毒作業を縮小
28	16 : 00	・清浄性確認検査が陰性であることを確認 ・搬出制限区域を解除し、3 か所の消毒ポイントを廃止
6. 4	0 : 00	・移動制限区域を解除し、残り 2 か所の消毒ポイントを廃止
	9 : 00	・高病原性鳥インフルエンザ対策本部の廃止

イ 農林水産省との連携

- ・発生原因調査のため、国の疫学調査チームが発生施設を立入調査（5/12）

ウ 防疫措置への従事者数

- ・発生農場 延べ 69 人
- ・消毒ポイント 延べ 1,662 人